

対象クラス	第2学年 ビジネス科 事務会計コース 選択者	単位数	6
使用教科書	財務会計 I (東京法令)		
使用副教材	合格テキスト・トレーニング 商業簿記2級(TAC) 日商簿記検定模擬問題集2級 商業簿記・工業簿記(実教) ※「原価計算」と共用 全商簿記実務検定模擬問題集 1級 原価計算(実教)		

「財務会計 I」とはこんな科目です。
 1年生で学習した「簿記」の発展的な内容になっています。全商簿記実務検定1級の取得を目指します。習熟度によっては日商簿記2級の合格も目標に勉強していきます。

科目の到達目標(目標とする検定等)
 ・企業の財政状態や経営成績を示す財務諸表を作成するために、基本的な考え方や処理方法を習得して、財務諸表についての理解を深めるとともに、財務諸表から得られる情報を活用できる能力と態度を身に付けます。
 ・「全商簿記実務検定1級会計」を取得することを目標とします。さらに目標に応じて「日商簿記2級」の取得も目指します。

評価の観点	割合	評価規準・評価内容	評価の場面・方法等
知識・技能(技術)	4	・財務会計の基礎的・基本的な考え方や技術を身に付け、財務諸表の作成、その活用を理解できたか。 ・ビジネスの諸活動の成果を表すための報告式の財務諸表を作成できるか。	・定期考査 ・課題テスト ・問題集やノートなどの提出物
思考・判断・表現	3	・財務諸表分析の意味と内容を理解し、得られた結果をもとに、企業の財政状態・経営成績の良否が判断できる	・問題への取り組み状況 ・問題集やノートなどの提出物 ・確認テスト、定期考査
主体的に学習に取り組む態度	3	・企業会計の意味や役割と財務諸表の作成に関心を持ち、意欲的に学習に取り組むことができたか。	・学習態度 ・問題集やノートなどの提出物

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	・財務会計の基礎 ・財務諸表の作成 【前期中間考査】	・企業と企業会計 ・企業会計制度と会計基準 ・貸借対照表の作成	・財務会計の意味、目的および必要性を理解します。 ・資産の意味・分類および評価とその処理法を理解します。 ・負債の意味・分類および評価とその処理法を理解します。 ・純資産の意味・分類およびその処理法を理解します。 ・報告式の貸借対照表を作成します。
前期期末	・財務諸表の作成 ・連結財務諸表 【前期期末考査】	・損益計算書の作成 ・その他の財務諸表の作成 ・連結財務諸表の目的と連結の範囲	・損益計算の意味と基準を理解します。 ・報告式の損益計算書を作成します。 ・株主資本等変動計算書を作成します。 ・連結財務諸表の目的やその範囲について理解します。
後期中間	・連結財務諸表 ・日商簿記検定試験 【後期中間考査】	・連結財務諸表の作成 ・日商簿記検定受験対策	・連結財務諸表の作成をします。 ・日商簿記検定2級合格に向けて、演習問題に取り組み、自分の弱点を見つけ、克服します。
学年末	・財務諸表の活用 ・問題演習 ・全商簿記実務検定試験 ・日商簿記検定試験 【学年末考査】	・財務諸表分析 ・全商簿記実務検定受験対策 ・日商簿記検定受験対策	・利害関係者と財務諸表との関係について理解します。 ・財務諸表分析の意味と方法を理解します。 ・全商簿記実務検定に向けて問題の傾向と対策を立て、問題演習に取り組みます。 ・日商簿記検定2級合格に向けて、演習問題に取り組み、自分の弱点を見つけ、克服します。